

応急処置

First-aid Measures

① 反応を確認する

- ① 耳もとで「大丈夫ですか」と大声で呼びかけながら、肩を軽くたたきます。

反応があれば傷病者の訴えを聞き、必要な応急手当を行います。

反応がなければ、大きな声で助けを求め、119番通報しましょう。



② 気道の確保

- ① あお向けに寝かせます。
- ② 片手を額に当て、もう一方の手の人差し指と中指をあご先に当てて、頭を後ろにのけぞらせ、あご先を上げます。



③ 人工呼吸(2回)

- ① 気道を確保したまま、額に当てた手の親指と人差し指で傷病者の鼻をつまみます。
- ② 口を大きくあけて傷病者の口を覆い、空気が漏れないようにして、息を約1秒かけて吹き込みます。
傷病者の胸が持ち上がるのを確認します。
- ③ いったん口を離し、同じ要領でもう1回吹き込みます。



人が倒れていたら…

倒れている人に声をかけ励ますことも立派な手当のひとつです。まずは「出来ること」を「無理のない範囲」で行うことを心がけましょう。

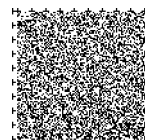
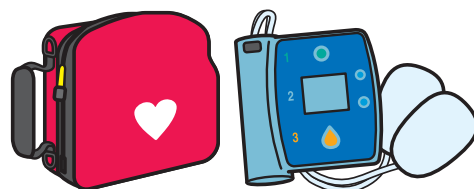
④ 胸骨圧迫 (心臓マッサージ)

- ① 胸の真ん中に、片方の手の付け根を置き、その上にもう一方の手のひらを重ねます (両手の指を互いに組むと、より力が集中します)。
- ② 肘をまっすぐに伸ばして手の付け根の部分に体重をかけ、傷病者の胸が4～5cm沈むほど強く圧迫します。
- ③ 1分間に100回の速いテンポで30回連続して絶え間なく圧迫します。
圧迫と圧迫の間は、胸がしっかり戻るまで十分に圧迫を解除します。



AEDがあるときは…

AED (自動体外式除細動器) とは、突然心臓や呼吸が止まってしまった傷病者に対して、電気ショックを与え、心肺停止状態から蘇生させる装置です。いくつかの種類がありますが、どの機種も同じ手順で使えるように設計されています。AEDは電源が入ると音声メッセージとランプで、あなたが実施すべきことを指示してくれますので、落ち着いてそれに従ってください。



ハートスタートFRx 簡易説明(G2005)

操作方法

緑の電源ONボタンを押す
(音声ガイダンス開始)

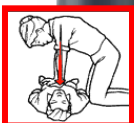


初期セット
パッドコネクター接続

グレーのプラスチックケースを開きパッドを剥がし体に貼る



安全を確認しショックボタン
(オレンジ色)を押す



胸骨圧迫30回・人工呼吸2回
2分間5サイクル

音声ガイド

**電源・・・ ON ・・・音声ガイドが始まります
(音声ガイドに従い操作を行ってください)**

・上半身の衣服を脱がせて下さい。



- ・胸が露出したら、グレーのプラスチックを開けて白の粘着パッドをはがします。
- ・パッドに描かれている絵を良く見て下さい。
- ・グレーのケースから1枚目の白のパッドを剥がして下さい。
- ・絵の通りにパッドを貼ります。
- ・皮膚にしっかりと押し付けて下さい。
- ・1枚目のパッドを貼ったら2枚目のパッドを剥がします。
- ・絵の通りにパッドを貼ります。
- ・皮膚にしっかりと押し付けて下さい。

- ・**体から離れて下さい。** 心電図を解析中です。
- ・**体から離れて下さい。** 心電図を解析中です。
- ・**ショックが必要です。体から離れてください。**
- ・点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。
- ・・・・**ショックを実行します。**
- ・・・・**点滅しているオレンジのボタンを押して下さい。**

電気ショック

- ・ショックが完了しました。
- ・119番に電話して、救急車を呼んだことを確認して下さい。
- ・体に触れても大丈夫です。
- ・ただちに胸骨圧迫と人工呼吸開始して下さい。
- ・**心肺蘇生法の手順が知りたければ、点滅する青いボタンを押します。**

- ・左右の乳首の真ん中に手の平の付け根を当て、その手の上にもう片方の手を重ねます。
- ・胸をしっかりと5 cmくらい押して下さい。
- ・リズムに合わせて胸骨圧迫をして下さい。
(1分間100回のリズム音・・・ドン・ドン・ドン)
- ・鼻をつまみ、頭を後ろに傾けて、人工呼吸をゆっくりと2回行います。
- ・息を吹き込んでください。息を吹き込んで下さい。
- ・胸骨圧迫を続けて下さい。(2分間5サイクル繰り返す)